



ナミビア通信

JICA 青年海外協力隊
2023 年度 I 次隊
エロンゴサ小学校
吉野 葵
2025 年 4 月 第 32 号

平山小学校の皆さんこんにちは。ナミビアの小学校で先生をしている吉野です。今、ナミビアは雨季という雨の多い季節が少しずつ終わりに近づいている季節なのですが、雨季に入ってからエロンゴサ小学校でよく見かける虫がいます。Crickets（クリケット）という虫です。3歩歩くと1匹見つかるくらいのレベルで大量発生しています。同僚の先生曰く、共食いをして大きくなっていく虫なのだそうです。学校でも、時々その共食いシーンを見かけます。



↑Crickets



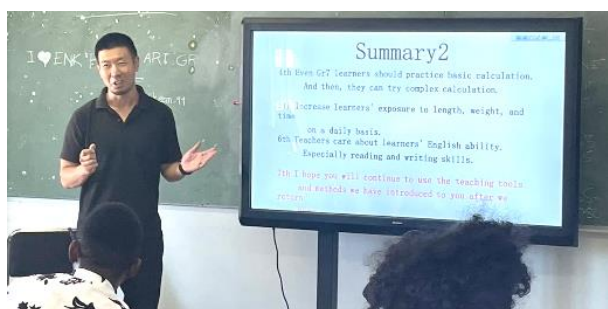
↑共食いの様子

さて、少し前の話になってしまいますが、今年2月に私の勤めている学校を含むオマルルサーキットという地域の算数の先生方を対象とした研修会を行いました。ナミビアでは、算数の単元テストや期末テストの点数が悪く留年する（同じ学年を繰り返す）子供や、基礎が定着ていないまま進級したことで学習の積み重ねができていない子供が多いです。その背景にある課題として、「シラバス（国が定めたナミビアの学習の計画書のようなもの）の内容にとらわれ、子供たちのレベルに合っていない授業やテストが行われていること」が挙げられます。こうした課題の解決には、子供たちの算数における能力を正確に測ることのできるテストの実施と、その分析から子供たちの理解度を把握し、それを授業に反映させることが必要であると考えました。今回は、その研修会の様子について紹介します。

算数テストに関する研修会

①J-MAGPA テスト結果報告

昨年1月と11月に、J-MAGPA（JICA Math Global Proficiency Assessment）と呼ばれる算数学習到達度評価テストをオマルルサーキット内の各小学校の7年生を対象に実施し、1月と11月のテスト結果を比較し、どこの学校でどの単元が伸びているか、全体的に子供たちが苦手としている単元はどこか等を教育事務所隊員が分析してくださいました。その結果を今回の研修会で先生方に共有し、指導法の提案をしたり、1月から11月にかけて成績が大幅に上がった学校の先生に指導法を共有してもらったりしました。



↑教育事務所隊員によるプレゼンテーション



↑成績が上がった学校の先生による指導法の共有

②テストの作成・実施・分析アクティビティ

この研修会のメインの活動は、様々な学校の算数の先生方で集まって4～5人のグループを組み、子供たちの算数に関する能力をできるだけ正確に測れるテスト（7年生を対象とする）を作成し、実際にそのテストを実施して結果を皆で分析し、今後の手立てや指導法について意見を交わすことでした。

テストの作成

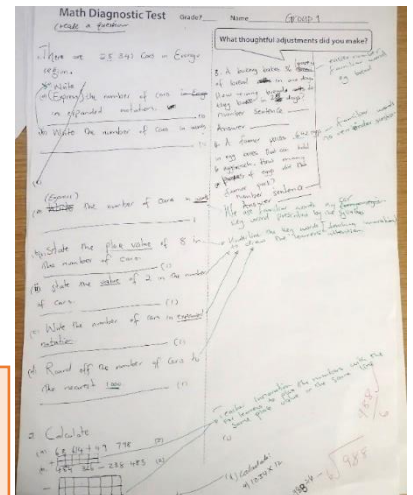


↑テスト作成のための説明

テストを作る際に気を付けるべきことはたくさんありますが、今回の研修会では、①問題の意図の明確化 ②子供にとって馴染みのある言葉や文章問題のシチュエーションの選択 ③テストの形式の工夫の3つを、気を付けるポイントとして掲げました。

Topic: Whole Numbers		Check box		
Number	Intention	Point 1	Point 2	Point 3
1	Interpretation: I write the number in words.	☒	☒	☒
2	Place value: I state the place value of a digit as well as the value of the digit in a number.	☒	☒	☒
3	Place value: Express the number in expanded notation.	☒	☒	☒
4	Rounding off.	☒	☒	☒
5	Addition and Subtraction: Apply the rules of addition and subtraction to solve problems.	☒	☒	☒
6	Multiplication and division: Apply the rules of multiplication and division to solve problems.	☒	☒	☒
7	Problem Solving: Select and use mental or written methods to solve context problems.	☒	☒	☒

↑テスト作成のポイント確認用紙

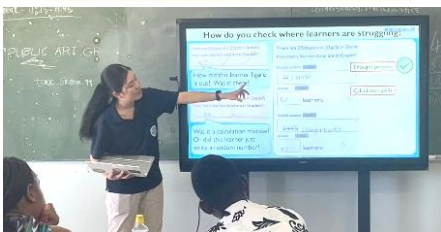


↑問題用紙（手書き段階）

問題の意図や、言葉の選択や形式において工夫した点などを、この用紙に書き込みながら、問題用紙を作成しました。

↑テスト作成の様子

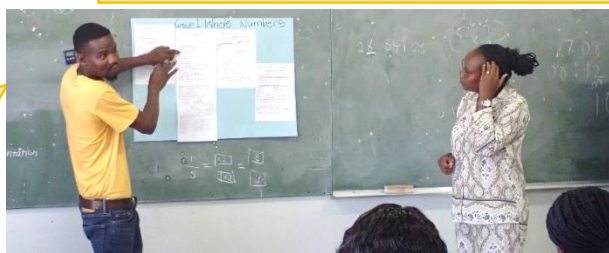
実施したテストの分析



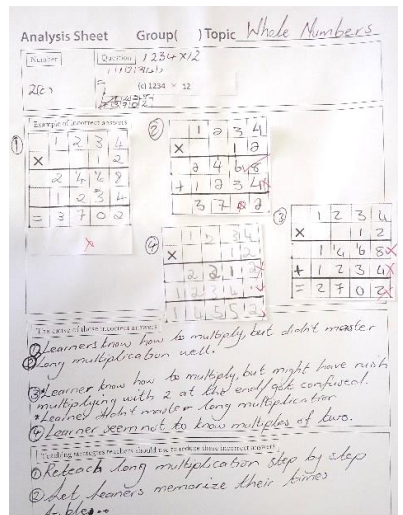
↑テスト分析方法の説明

分析した内容をグループごとにまとめて発表してもらい、全体で意見交換をしました。

事前に私の学校で実験的にテストを実施し、その結果を私がどう分析したかについて触れながら説明しました。（この実験テストの結果がなかなか面白かったので、次号で紹介したいと思います。）



↑グループごとに分析した内容の共有



↑テスト分析用紙

③研修会を振り返って

反省点や課題は山ほどありますが、「テストを作る上でこんなことを考慮した」「こんな指導法のアイデアを知った」などのような、この研修会での経験が、先生方のこれからの教員生活の中でいつか活かされる機会が来れば嬉しいです。

